

## 「節目」の大切さ

おはようございます。

18日の卒業式では、3年生66名が本校から巣立っていきました。みなさんが協力してくれたお陰で、厳粛な雰囲気がかつ感動的な卒業式とすることができました。ありがとう。

さて、いよいよ明日から春休みとなります。この休みを境に、中堅学年といわれた2年生のみなさんは、最高学年に進級、ついこの前入学してきたように思っていた1年生のみなさんも2年生へと進級します。

このような時期を「節目」といいます。時間は止まることなく連続していて、昨日から今日そして明日へと流れていくわけですが、人間の人生には大切な「節目」があります。例えば、入学や就職、結婚や出産、そして様々な人との出会いや別れも人生の大きな節目と言っていいいでしょう。

学校は年度で変わるので、3月31日と次の日の4月1日は学校にとっての「節目」となります。みなさんは、それぞれに進級して新たな夢や目標を抱くことにより、昨日までと違う新たな一歩を踏み出すことができます。言い方を変えれば、自分を変える良いチャンスともいえます。そして、休み明けの入学式には、新たに106名の新生を迎えます。入学してくる後輩のよい手本となる先輩になってください。特に3年生は、学校の顔といっても過言ではないと思います。私は、3年生がよい手本となり普段の生活にも勉強にも進んで頑張る学校が、いい学校だと確信しています。

話はかわりますが、東北関東大震災にあった地域は、体育館や教室が避難所となり、授業も行うことができない状態の学校もたくさんあります。また、その学校の先生や生徒が津波より流されたり、地震により家の下敷きになって亡くなってしまったり、未だ行方不明の人が大勢います。この地震・津波で亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被害にあわれた地域の方々には一刻も早い復興を心からお祈りしたいと思います。また、被災地で救援と復旧に終日ご尽力されている方々、児童・生徒のために日夜奔走されている先生の方には、心から感謝とご慰労を申し上げたいと思います。昨日の夕方のテレビには、復興の急ぐ中、小学生が青空教室で勉強している姿がうつっていました。

我々は、そのような方々のために今何ができるかを考え、実行に移すことが大切だと思います。生徒会でもどのような取り組みができるか話し合っております。この春休みは、家の人とも義援金や必要な物品の送付、節電等々、話し合ってみてください。

それでは、4月6日の始業式には、みなさんが新たな夢と目標をもって、元気な姿で登校してくることを楽しみにしています。